

地域復興・再生と協同組織金融機関

～被災地の復旧・復興の課題は何か～

2012年3月10日(土) 12:30～17:00

日本大学経済学部7号館講堂 (JR「水道橋」駅下車2分：裏面地図参照)

2011年3月11日の東日本大震災とその直後に起きた東京電力福島第一原子力発電所の事故は日本人にはもちろん、世界の人々の記憶にも残り、この悲劇は永久に語りつがれていくことでしょう。

大震災が引き起こした大津波は岩手県、宮城県、福島県、茨城県、千葉県等の太平洋沿岸部を中心に住宅・商店・飲食店・工場・田畑・漁港など生活を支えてきた地域と経済を破壊しました。さらに、原発事故は人々から故郷を奪い、農業や畜産の再起もままならない状況に追い込んでおります。このため被災者は仮設住宅に暮らし、日本各地への避難生活を強いられており、一刻も早い政府の支援が求められています。

しかし、政府の対応は遅れ気味で、補正予算は成立させたものの被災地域自治体との連絡調整不足等により被災者の要望に十分応えていないのが実情であります。一方、被災地の協同組織金融機関の中には店舗が流出し、犠牲になった役職員もいましたが、いち早く立ち上がり顧客の消息確認や相談業務を始めました。また、全国の協同組織金融機関は中央機関が中心となって義援金の提供や救援物資の配送等を展開し、被災地の復旧に尽力しております。

そこで今回のシンポジウムは、この大災害で被害を受けた地域の実態と復旧・復興へ向けての取り組み状況を伺い、協同組織金融機関として地域復興・再生のためどのように役割を發揮していったら良いか、皆さまと共に学び議論を深めていきたいと考えております。

なお、本年は協同組織の金融機関にとって記念すべき「国際協同組合年」です。あらためて協同組合の価値を考えひろくそれを伝えていくことも重要です。多数のご参加をお願いします。

参加費 : 3,000円(但し、研究会会員は2,000円、学生1,000円)

定員 : 200名(満員になり次第締め切ります。お早めにお申し込みください)。

申込み : 裏面の申込書をファックスまたはe-mailで送付してください。

送付先 : 協同金融研究会(笹野,小島)FAX:03-3262-2260 e-mail:sasanotn@nifty.com

【プログラム】.....

12:30～12:40 開会挨拶「シンポジウムの開会にあたって」

日本大学名誉教授・協同金融研究会 代表 安田 原三

12:40～13:50 記念講演「東日本大震災からの復興と日本経済の問題点」(仮題)

駒澤大学経済学部教授 吉田 敬一 氏

14:00～15:20 実践報告「地域復興・再生と協同組織金融機関の役割發揮」

～被災地の復旧・復興と課題は何か～

信用金庫 全国信用金庫協会 人事教育部長 奈良 義人 氏

信用組合 石巻商工信用組合 理事長 木村 繁 氏<予定>

労働金庫 *折衝中

農業協同組合 農林中金総合研究所 常務取締役 鈴木 利徳 氏

15:20～17:00 全体討論

(コーディネーター) 静岡大学教授 鳥畑 与一 氏

17:30～19:00 懇親会(立食パーティ: 会費 3,000円)

.....

【会場地図】



JR 総武線水道橋駅東口下車徒歩 2 分。東京駅よりお越しの場合、秋葉原駅で総武線にお乗り換えください。

協同金融研究会 笹野・小島 行

FAX:03-3262-2260

3 / 10 シンポジウム参加申込書		2012年 月 日	
ご所属		連絡先電話	
お名前		懇親会 (¥3,000) 参加の場合 右欄に 印	
報告への期待, ご要望など			
メールアドレス			

確認証は発行していません。当日この申込書をお持ち下さい。また、ご記入いただいた内容は適切に管理し、ご承諾なく第三者への提供は行いません。

協同金融研究会とは

協同組織金融機関（信用金庫・信用組合・労働金庫・農業協同組合）の関係者で作られている自主的な研究会。創立は1993年で、2ヶ月に1回の定例研究会の他、年1回のシンポジウム、特別研究会（随時）、各種視察、ニュースレター「協同金融」の発行等の活動をしています。

お問い合わせ: 協同金融研究会 (笹野・小島)

〒102-0083 東京都千代田区麹町 3-2-6-4B 一般社団法人日本福祉サービス評価機構気付

Tel & FAX: 03-3262-2260 e-mail sasanotn@nifty.com